

Disclosure 2024

柏崎信用金庫の取組み



新潟県書道協会参事・柏崎市展運営委員
書道家 今井 正舟 書「花神」

『花神』（かしん）は、中国の古語で「花咲か爺さん」の意味。これからも地域の人々が安心して暮らせる社会を構築できるよう、「おらがまちの金融機関」として、地域に「たくさんのお花を咲かせる」お手伝いをいたします。

 柏崎信用金庫





ごあいさつ

平素は、柏崎信用金庫に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
弊金庫は、2024（令和6）年1月7日に創業100年を迎えました。
これもひとえに地域のみなさまからの温かいご支援とご愛顧の賜物であると感謝申し上げます。

今後も、地域のみなさまに愛され、信頼され、地域経済のお役に立てるよう、また、地域金融機関として健全経営に務め、社会的責任に応えられるよう、役職員一丸となって邁進してまいり所存でございます。

本冊子は、弊金庫の経営理念や業務内容、業況等につき、一層のご理解を深めていただくために作成いたしました。ご高覧いただければ幸いです。

今後も、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

2024年7月

理事長 小出 昭夫

柏崎信用金庫は、地域金融機関としての独自性や特性を活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取組みを推進し、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

柏崎信用金庫は、預金・融資・為替業務など銀行と変わりがないようだけど何が違うのだろうかと思ったことはありませんか。

私たち信用金庫は、中小企業や地域にお住まいの皆様のための相互扶助、非営利を基本理念とする会員による協同組織金融機関である点が株式会社である銀行との大きな違いとなっています。

こうした理念の一方で制約がございます。預金はどなたからもお預かりできますが、融資は会員の資格を有する方が基本となっており、**会員の資格は、基本的に地区内に住所、居所、事業所を有するまたは勤労に従事する方となっています。**

法人の場合は、従業員300人を超え、かつ、資本金が9億円を超える大きな企業の場合は会員資格がございません。

私たち柏崎信用金庫の営業地区は、柏崎市、刈羽郡、三島郡など、一部の地域に限定されており、その地区内で積極的な活動を行っています。

このように、柏崎信用金庫は、柏崎地域を中心とした地域限定で、かつ中小企業やこの地域にお住まいの皆様とのお取引を行う地域金融機関です。預金や融資のみならず、長期的視点のもと、地域の課題等に市町村、商工会議所・商工会、関係機関等と連携して、「お取引先に何ができているのか」「地域に対して何ができているのか」を日々考えている柏崎信用金庫をどうぞ皆様方のお役に立ててくださいますようお願い申し上げます。



～ 柏崎信用金庫100周年の歩み ～

- 1924 (大正13) 年 1月 ●「有限責任柏崎信用組合」設立
2月 ●営業開始 (旧本町4)
- 34 (昭和 9) 年 4月 ●「保証責任柏崎信用組合」に改称
- 51 (昭和26) 年 12月 ●「柏崎信用金庫」に組織変更
- 63 (昭和38) 年 2月 ●諏訪町支店開設
- 65 (昭和40) 年 11月 ●出雲崎支店開設
- 67 (昭和42) 年 7月 ●諏訪町支店親睦団体「信訪会」発足
- 70 (昭和45) 年 3月 ●四谷支店開設
- 73 (昭和48) 年 3月 ●四谷支店親睦団体「四葉会」発足
8月 ●預金残高100億円達成
- 74 (昭和49) 年 1月 ●創立50周年
5月 ●出雲崎支店親睦団体「さつき会」発足
- 75 (昭和50) 年 8月 ●諏訪町支店新築移転
- 76 (昭和51) 年 4月 ●本店親睦団体「しんきん会」発足
- 78 (昭和53) 年 7月 ●年金友の会「信交会」発足
- 79 (昭和54) 年 7月 ●南支店開設
- 80 (昭和55) 年 7月 ●南支店親睦団体「南信会」発足
- 82 (昭和57) 年 12月 ●預金残高300億円達成
- 84 (昭和59) 年 11月 ●半田支店開設
- 91 (平成 3) 年 12月 ●預金残高500億円達成
- 95 (平成 7) 年 11月 ●半田支店新築移転
●日本銀行当座取引開始
- 97 (平成 9) 年 7月 ●半田支店親睦団体「はんしん会」発足
10月 ●東支店開設
- 2000 (平成12) 年 3月 ●本店・本部モータールイ工新店舗へ移転
4月 ●預金残高700億円達成
- 01 (平成13) 年 12月 ●ホームページ開設
- 02 (平成14) 年 10月 ●生命保険窓口販売開始
年 11月 ●東支店親睦団体「あずま会」発足
- 03 (平成15) 年 2月 ●柏崎高校甲子園出場記念定期預金取り扱い開始
- 04 (平成16) 年 11月 ●中越地震「災害特別支給融資」取り扱い開始
- 05 (平成17) 年 2月 ●日本銀行歳入代理店全店舗認可
3月 ●個人向け国債販売開始
- 06 (平成18) 年 4月 ●投資信託窓口販売開始
- 07 (平成19) 年 8月 ●中越沖地震「特別融資」取り扱い開始
11月 ●震災復興「プレミアム定期預金」発売
- 10 (平成22) 年 1月 ●関東財務局長より「地域密着型金融顕彰状」授与
11月 ●全店で「エコキャップ運動」開始
- 11 (平成23) 年 3月 ●東日本大震災被災地へ救援物資・職員派遣
- 12 (平成24) 年 4月 ●関東財務局長より「地域密着型金融顕彰状」授与
12月 ●環境省「エコアクション21」認証・登録
- 13 (平成25) 年 12月 ●地域プラットフォーム「かしわざき広域ビジネス応援ネットワーク」設立
- 14 (平成26) 年 1月 ●創立90周年
10月 ●柏崎市と「がん対策推進に向けた連携協定」締結

- 15 (平成27) 年 3月 ● 独立行政法人中小企業基盤整備機構との業務連携
5月 ● 創業塾「柏崎・社長のたまご塾」スタート
- 16 (平成28) 年 6月 ● 柏崎商工会議所と「業務連携協定」締結
● 第19回 信用金庫社会貢献賞「人と人をつないだ“産・学・官・金”連携」会長賞 受賞
7月 ● 新潟工科大学との「産業連携協定」締結
11月 ● 柏崎市と「包括連携協定」締結
- 17 (平成29) 年 1月 ● 「柏崎信用金庫保証付私募債」取り扱い開始
6月 ● 新潟産業大学と「連携協定」締結
● 「柏崎で買って！ 食べて！ 使いましょう！ プロジェクト」と連携し、「しんきん特別限定クーポン」発行
10月 ● 「柏崎市消防団協力事業所」認定
11月 ● 県内信用金庫・市内企業初「にいがた子育て応援企業」認定
- 19 (平成31) 年 3月 ● 「柏崎・社長のたまご塾」の取り組み 内閣府特命担当大臣より表彰
- 19 (令和 1) 年 9月 ● 市内各所にベンチ寄贈を開始 ～ これまで9カ所 12基 設置
12月 ● 諏訪町支店リニューアルオープン
- 20 (令和 2) 年 6月 ● 預金残高1,000億円達成
7月 ● 刈羽村と「包括連携協定」締結 「柏崎信用金庫SDGs宣言」公表
- 21 (令和 3) 年 1月 ● 「信中金ふるさと応援団」を活用し、柏崎市へ1千万円寄付
3月 ● 新潟県知財総合支援窓口と「包括連携協定」締結
6月 ● 第24回信用金庫社会貢献賞「小学生への郷土史授業」個人賞受賞
7月 ● 「2021年度柏崎市功労者表彰」受賞
- 22 (令和 4) 年 3月 ● 地域エネルギー会社「柏崎あい・あるエナジー(株)」に資本参加
● SDGs私募債「ちいきのミライ」引き受けによる寄贈品の贈呈
8月 ● 城南しんきん「よい仕事おこしフェア実行委員会」との包括連携協定
- 23 (令和 5) 年 3月 ● 保育園・幼稚園に丸テーブルを寄贈
4月 ● 100周年記念商品「100年分の“ありがとう”定期預金」発売
7月 ● ぎおん柏崎まつり海の大花火大会 100年分の感謝を込めて「三尺玉スターマイン」打ち上げ
● 子育てサポート企業として「くるみん」認定 市内4社目
● 軟骨伝導イヤホンを全店設置 柏崎市・出雲崎町・刈羽村に寄贈
8月 ● 創立100周年記念 水谷隼「卓球フェスタ」開催
● 「親子アニメ映画観賞会」4年ぶりに開催
9月 ● 創立100周年記念「しんきんカップ学童野球大会」
● 創立100周年記念「オールしんきんゴルフ大会」
● 綾子舞保存振興会へ30万円寄付
10月 ● 「認知症予防セミナー」開催
12月 ● 出雲崎支店リニューアルオープン
● 保育園・幼稚園に丸テーブルを寄贈
- 24 (令和 6) 年 1月 ● 柏崎信用金庫創立100周年(1月7日)
2月 ● 創立100周年記念「しんきんカップミニバス大会」
3月 ● 創立100周年記念 つのだ☆ひろ「目で聴くコンサート」開催
4月 ● 創立100周年記念式典
5月 ● 創立100周年記念 親睦団体合同旅行「萩・津和野・門司港レトロ4日間の旅」

創立100周年記念 ロゴマーク・キャッチフレーズ



100年分の
“ありがとう”
を次の時代へ

◆ 記念ロゴのコンセプト

当金庫創立記念日1月7日の誕生花である梅の花をデザインし、寒い冬でも花を咲かせ春を呼ぶ梅の花に、戦後不況や震災等混乱のさなかに地元の希望をのせて創立した当金庫を重ねました。

この先の厳しい環境のなかでも地域企業を支え、地域の活力に貢献を続けていく概念を100のゼロにつなげ「∞:無限大」として表現しました。

◆ 各店舗にて、100周年ディスプレイを開始しております 2023年1月～



◆ 節目の年である2023年度のスタートは、皆様方に感謝の気持ちを込めて、役職員が揃いのTシャツを着用し業務を行いました。 2023年4月



- ◆ 創立100周年を記念して特別金利定期預金・特別金利マイカーローン販売しました。また、地元店舗（取扱店）で利用できる商品券の大抽選会を開催しております。



100年分の
ありがとう
定期預金 I



100年記念
マイカー
ローン



100年分の
ありがとう
定期預金 II



創立100周年
記念
大抽選会

- ◆ 当金庫創立100周年記念式典を開催しました。

式典の中で、当金庫総代で市内書道家 今井 正舟 様から作品「花神」(かしん)を贈呈され、想いをあらたに「今後もお客さまの元気と活力に貢献していく」方針をお伝えいたしました。 2024年4月



- ◆ 100周年記念事業として「萩・津和野・門司港レトロ4日間・親睦団体合同旅行」を開催しました。
2024年5月



◆ 創立100周年を記念して

「2023ぎおん柏崎まつり海の大花火大会」で3尺玉スターマインを打ち上げました。 2023年7月



◆ 創立100周年を記念して

水谷隼卓球イベント(2023年8月)・つのだ☆ひろ音楽イベント(2024年3月)開催しました。



柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日
柏崎信用金庫

理事長 小出 昭夫

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs (Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

柏崎信用金庫SDGsの取組み

「柏崎しんきん」の経営理念は「地域との共生」です！

基本方針は

【お取引先の元気に貢献する】【地域の活力に貢献する】です！！

SDGsを実践し地方創生を進め

経営理念と基本方針の達成を目指します！

柏崎・社長のたまご塾

「柏崎・社長のたまご塾」は
「あなたの夢の実現により添います」を
事業コンセプトに年2回実施しています。



2019年3月に「柏崎・社長のたまご塾」事業が「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として、片山さつき内閣府特命担当大臣(当時)より表彰されました

①「柏崎・社長のたまご塾」について



「柏崎・社長のたまご塾」は、2015年度より柏崎市・柏崎商工会議所と連携し、柏崎市内での創業者の増加を意図して開催している創業塾です。第1期～第17期までに219名の受講生を迎え、56名の創業者を輩出しています。(2024年3月末現在)

● 柏崎・社長のたまご塾の歴史

2014年	・ 柏崎市と創業塾企画 立案 ・ 未来の社長(たまご)の育成を意図し、当金庫、柏崎市、柏崎商工会議所が連携・実施。
2015年	・ 3月 : 創業塾ネーミングコンテスト開催 ・ 5月 : 第1期生 : 26名(定員:20名) → 10名創業 ・ 10月 : 第2期生 : 21名(定員:20名) → 5名創業
2016年	・ 5月 : 第3期生 : 12名(定員:20名) → 6名創業 ・ 10月 : 第4期生 : 12名(定員:20名) → 4名創業
2017年	・ 5月 : 第5期生 : 11名(定員:20名) → 4名創業 ・ 10月 : 第6期生 : 10名(定員:20名) → 2名創業 ・ 10月 : 社長のたまご塾まつり・同窓会を開催。
2018年	・ 5月 : 第7期生 : 9名(定員:20名) → 3名創業 ・ 10月 : 第8期生 : 8名(定員:20名) → 2名創業 ・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。
2019年	・ 5月 : 第9期生 : 11名(定員:20名) ・ 10月 : 第10期生 : 9名(定員:20名) → 3名創業 ・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。
2020年	※上期の開塾は新型コロナウイルス感染症の影響から中止 ・ 10月 : 第11期生 : 14名(定員:12名) → 4名創業
2021年	・ 5月 : 第12期生 : 9名(定員:12名) → 1名創業 ・ 10月 : 第13期生 : 20名(定員:12名) → 3名創業
2022年	・ 5月 : 第14期生 : 13名(定員:16名) → 2名創業 ・ 10月 : 第15期生 : 8名(定員:16名)
2023年	・ 5月 : 第16期生 : 14名(定員:16名) → 4名創業 ・ 10月 : 第17期生 : 12名(定員:16名) → 3名創業 ・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2024年3月末現在197名が卒業され56名が創業しました。

		年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	累計実績
柏崎・社長のたまご塾	創業計画策定を支援した件数		12	8	8	8	12	6	12	6	5	77
	受講者のうち卒業生の数		42	24	16	16	20	10	26	18	25	197
	創業(起業)件数		15	10	6	5	3	4	4	2	7	56

●カリキュラムについて

スタートアップ編6回 1講義2時間(必須 基本学習)、ブラッシュアップ編4回1講義4時間(選択個別指導)の2段階構成とし、創業者の段階、悩みに沿った支援を行っております。

	開催日程	テーマ	内容
第1回	【開塾式・経営】	創業するということ	ビジネスモデルの考え方
第2回	【販売経路】	販売戦略と環境分析	マーケティングとは
第3回	【情報交換】	グループワーク	グループワーク
第4回	【財務・資金】	財務戦略と資金管理	起業に必要な資金
第5回	【人材育成】	成長と人材	人材育成に関する心理学
第6回	【まとめ】	第1～5回まとめ	グループワーク/講義総括
	開催日程	テーマ	内容
第7回	【個別課題整理】	事業計画の見える化	事業計画を見える化し、強みと課題を発見
第8回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第9回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第10回	【手続き・資金】	必要な手続きとは?	創業に必要な手続き書類をつくる

※ブラッシュアップ編では、講師以外にも、当金庫営業店担当者や地域支援室担当者による個別指導を実施し、事業計画書の作成を支援。

※カリキュラム以外でも、受講生から要望があれば、当金庫によるフォロー(事業計画作成支援等)を実施。

※卒塾後、市から創業者向け制度資金の信用保証料や、創業資金の利子補給、創業時に市内事業者を利用して事業所改装や広告宣伝を行った場合には上限額60万円の補助あり。

【柏崎地域の創業支援スキーム】

〈創業者様〉

『地域プラットフォーム代表構成機関』 【柏崎信用金庫】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の運営
- 創業に必要な知識・ノウハウの提供
- 創業計画書作成支援
- 創業融資支援(チャレンジI・II)
- 新潟県中小企業創業等支援資金(金融機関提案型資金)
- 創業支援資金「すだち」の取扱い
- 創業者様に対する販路開拓支援(同窓会、たまご塾まつり、ビジネスマッチングの斡旋)
- 卒業者様への伴走支援

【柏崎・社長のたまご塾】

★カリキュラム

- スタートアップ編 [全6回講義]
- 経営の基本を学ぶ基礎学習編
- ブラッシュアップ編 [全4回講義]
- 個別指導を基に創業計画書を作成

創業者様 情報の共有創業支援メニューの提供

【柏崎商工会議所】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 個別創業指導(特定創業支援事業)
- 創業者様向けセミナーの紹介
- 創業塾「柏崎・社長のたまご塾」入塾以外の創業計画認定業務
- 空き店舗活用創業等支援補助金(柏崎あきんど協議会)
- 創業者家賃補助金(柏崎あきんど協議会)

【柏崎市】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 制度資金の信用保証料や創業資金の利子補給制度
- 創業者様向け補助制度(広告宣伝費、事業所改装費:上限60万円)
- 家賃補助は最大20万円



● 柏崎・社長のたまご塾まつり 2023年10月

コロナ禍で中止していた「柏崎・社長のたまご塾まつり」を4年ぶりに開催しました。

本イベントは、当金庫が創業のお手伝いを行っている「柏崎・社長のたまご塾」の卒業生9事業者が参加し「グルメ」や「アクセサリー」、「農産物」等の販売を行い、自社のPRを行いました。



地域支援

【過去のたまご塾まつりの様子】



(2019年10月)



(2018年10月)



(2017年10月)

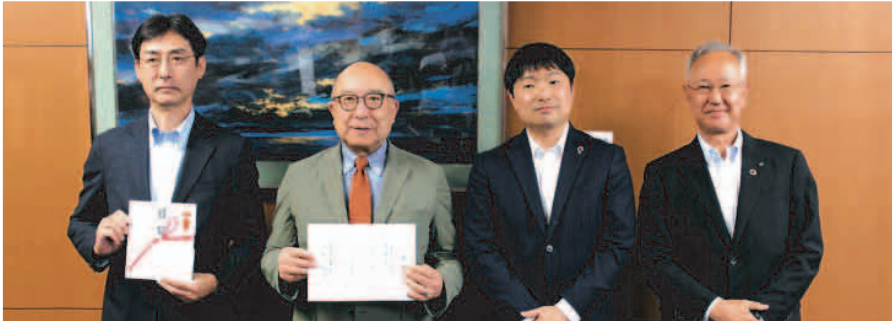
③ 機械要素技術展 出展企業へ支援金を贈呈

2024年5月



「機械要素技術展」(別称「M-Tech エムテック」)に出展する市内8社を支援するため、支援金を贈呈しました。

機械要素技術展は、ものづくり企業の優れた技術力をアピールする国内最大規模の展示会です。



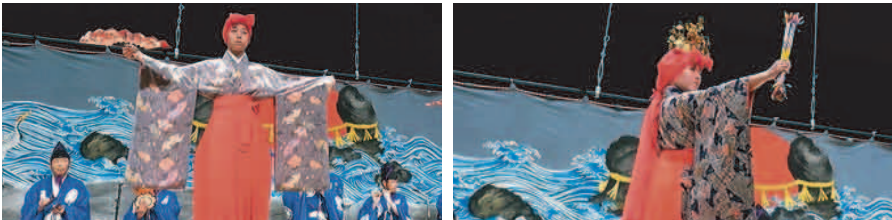
2024年6月19日～21日 東京ビッグサイトにて開催された様子

④ 柏崎市綾子舞保存振興会様へ寄付金を贈呈

2023年9月・12月



地域が誇る伝統芸能を応援するため、「あずま会」会員の皆様及び「オールしんきんゴルフ大会」参加者の皆様から同振興会様へ寄付金が贈呈されました。



⑤ 販路拡大支援に関する取組状況



●「2023 “よい仕事おこしフェア”」に参加しました 2023年11月

11月21日・22日に東京ビックサイトで開催された「よい仕事おこしフェア」に参加しました。本イベントは、地域を応援する全国の信用金庫がつなぐ大商談会として開催しており、全国から522企業・自治体が参加しました。（当金庫お取引先3社が参加）



●「ひがしんビジネスフェア2023」に参加しました 2023年11月



11月17日に両国国技館で開催された「ひがしんビジネスフェア」に参加しました。本イベントは、信用金庫取引先の販路拡大・地域活性化を目的に東京東信用金庫様が開催しており、全国から157企業が参加しました。（当金庫お取引先1社が参加）





●販路拡大支援イベントに参加 2024年7月

お取引先様の知名度向上及び販路拡大支援を目的に、直江津ショッピングセンター「エルマール」で行われた販売会に出展企業のお手伝いとして参加しました。



地域支援

●新潟県しんきん個別商談会に参加



2023年9月8日に燕三条地場産業振興センターにて同商談会が開催され、県内企業49社が参加（当金庫お取引先2社が参加）、バイヤー18社と活発な商談が行われました。



	年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
販路拡大支援を行った先数	地元	26	28	6	3	3	13
	地元外	11	8	8	5	7	4
	海外	0	0	1	0	0	0

⑥ 地域ブランドづくり支援事業



● 地域ブランドづくり支援事業とは？

本事業は、柏崎市の地域ブランドの強化を目的とし、当金庫・柏崎市・(株)新潟三越伊勢丹・(株)新潟博報堂の4者が連携して行う事業で、以下のとおり支援を行いました。

2018年度

- ・(株)綾子舞本舗タカハシ様(新商品・新パッケージによるリブランディング)
- ・ユニコユニット様(地域の海産物を使用した「かさしま海藻御前」)

2019年度

- ・シモダファーム様(焼却施設の排熱を利用した「高級バナナのブランド化」)

2020年度

- ・にしざわ酒店様(クラフトビールの商品開発)
- ・青空ファームまなぶ様(柏崎産イチジクのブランド化)

2021年度

- ・柏崎ユーエステック(株)様(ポータブルオゾン発生器の営業戦略)
- ・(株)太田材木店様(柏崎産木材のICタグ化)

2022年度

- ・(株)ライフサポート様(柏崎産サツマイモを使用したいもけんぴ)

2023年度

- ・(株)大日様(マコモタケの新商品開発・新パッケージによるブランディング)
- ・ナチュラルコスメショップLiz様(新商品開発「アロマキャンドル」)

〈2018年度〉



〈2019年度〉



〈2020年度〉



〈2021年度〉



〈2022年度〉



2 地域社会

① 保育園・幼稚園に丸テーブルを寄贈 2023年12月

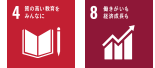


「柏崎市」「出雲崎町」「刈羽村」すべての保育園・幼稚園（35か所）に木製丸テーブルを寄贈しました。このテーブルは、柏崎産木材を使って、地元事業者の皆様が「設計」「加工」した純柏崎産です。



園児の皆さんからメッセージをいただきました

④ 「小学生一日本支店長」を開催しました 2023年7月

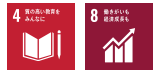


コロナ禍で中止していた小学生向け体験学習「一日本支店長」を本店・本部で4年ぶりに開催しました。

当日は9人が参加し、金融クイズやゲームでお金の仕組みを学んだほか、窓口体験、1億円の重さ体験を行いました。



⑤ 親子アニメ映画鑑賞会を開催しました 2023年8月



柏崎市文化会館アルフォーレにて、コロナ禍で中止していた親子映画鑑賞会を4年ぶりに開催し、当日は子供たちと保護者ら約700名が来場しました。



⑥ 地域の歴史文化伝承に努めています 2023年11月



当金庫職員が市内小学校にて、幕末の柏崎を救った郷土の偉人「星野藤兵衛」について授業を行いました。2017年より毎年開催しており、今回で7年目となります。

また、各種団体での講演も実施しており、地域の歴史文化伝承に努めています。

2021年には本活動が評価され、第24回信用金庫社会貢献賞（個人賞）を受賞しました。



受賞した馬場康博（南支店）

「柏崎今昔物語～星野藤兵衛とその生き方」

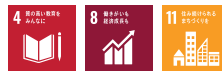
幕末期の戊辰戦争において、柏崎で繰り広げられた「鯨波戦争」の実態と地元商人「星野藤兵衛」が、私財を投じて柏崎を救った活躍を当時の資料をもとに編集しました。郷土の名士の足跡は「柏崎信用金庫」にも繋がり、地域共生の理念として確実に受け継がれています。

「信用金庫社会貢献賞」とは

全国の信用金庫の地域に根ざした活動を顕彰するとともに、その内容を広く地域に紹介することで、信用金庫に対する理解を深めることを目的に、(一社)全国信用金庫協会が1997年度に創設したものです。

本事業は全国164金庫・4関係団体から562件の応募がある中で、個人の優れた取組みとして「個人賞」（全国で3名）に選ばれました。

⑦ キャリア教育「いきいきゲーム」の授業を行いました 2023年12月

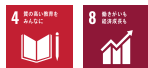


柏崎市立東中学校2年生を対象に、かしわざきこども大学事業中学生向けキャリア教育コース「いきいきゲーム」の授業を行いました。

「いきいきゲーム」とは、楽しみながら世界経済や社会の仕組みを学べる体験型シミュレーションゲームで、当金庫は2015年から職員を講師として市内中学校に派遣しております。



⑧ 中学生を対象とした職場体験 2023年9月



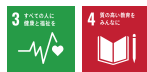
中学生を対象とした「職場体験」を本店・本部で実施しました。

信用金庫の業務案内の説明から始まり、窓口対応、内部事務を実際に体験していただきました。



⑨ 当金庫野球部員が「野球教室」に参加しました

2024年1月・3月



①「かりわ保育園」にて、刈羽村野球連盟主催・当金庫後援による「ボールで遊ぼう」をテーマにした野球教室を開催しました。

園児の皆さんに野球の楽しさを教えるとともに、地域貢献活動の一環として「園児用のボールとバット」を寄贈しました。



②中学生向け野球教室に、当金庫野球部が参加しました。

中学1・2年生の野球部員15名を対象に「ケガの予防」「技術の向上」をテーマとした練習に、生徒の皆さんは真剣な様子で取り組んでいました。



⑩ 創立100周年記念 第22回柏崎しんきんカップ 学童野球大会を開催 2023年9月

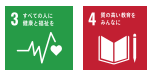


本大会は参加11チーム、197名の選手により、白熱した試合が繰り上げられました。
次回大会は2024年9月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)を予定しております。

優勝:比角ゴールデンファイヤー



⑪ 創立100周年記念 第27回柏崎しんきんカップ ミニバスケットボール新人大会を実施 2024年2月



本大会は「新潟アルビレックスBB」とのコラボレーションにより、男女計17チーム、238名の選手が熱戦を繰り上げました。※次回大会は2025年2月8日(土)、9日(日)に開催予定です。

男子優勝:柏崎RED SHARKS

女子優勝:DIGNITY U12



⑫ 障がい者福祉の応援



～「信用金庫の日」(6月15日)に合わせ、様々な活動を行いました～

● 半田里庵こすもす様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、半田里庵こすもす様の「乾燥きくらげ」を役職員全員で購入しました。栽培・収穫・乾燥まで手作業で行っており、同封のレシピ・イラストも手作りです。



● かしわハンズ様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、かしわハンズ様の『えちゴンしょくぱん』を役職員全員で購入しました。生クリームを使った高級感のある美味しさが特徴です。



● 喫茶めぐ様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、喫茶めぐ様の焼き菓子『グッキー』を役職員全員で購入しました。ラベルデザインから包装まで手作業で行っており、7種類ものバリエーション豊富なお菓子です。諏訪町支店ロビーでは作品展示・雑貨販売を行いました。



● 柏崎刈羽ミニコロニー様の活動を支援

作品展示、雑貨販売を諏訪町支店ロビーで行いました。



● 米山自在館様の活動を支援

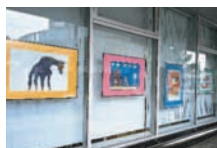
作品展示、雑貨販売を南支店ロビーで行いました。



● 社会福祉法人ロングラン様の活動支援

絵画展「柏崎まちごと美術館」を本店で開催しました。また、絵画のポストカードや雑貨の販売を本店・諏訪町支店ロビーで行いました。

「信用金庫の日」に合わせ、作者の堀井銀次さん、西須奈津子さんをお招きして絵画制作の実演会を行いました。



当日は同絵画をデザインした「ポケットティッシュ」の配布も行いました。



⑬ 献血



「信用金庫の日」の社会貢献活動として、「献血」を実施しました。

当日は、一般のお客様と役職員37名が献血に協力しました。献血は毎年実施しており、「1人でも多くの命を救う活動」を今後も継続してまいります。



【信用金庫の日】

昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、信用金庫業界では、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国各地で、さまざまな社会貢献活動を展開しています。

⑭ 創立100周年イベント つのだ☆ひろ

「目で聴くコンサート」を開催しました 2024年3月



地域の障がいのある子供たち・保護者・関係者の方々に“音楽”の楽しさを感じてもらうことを目的に、「音楽専用骨伝導ヘッドホン」を使用して、ドラム・タンバリン・ボンゴ等を体験してもらい、プロバンドの皆さんと一緒に合奏を楽しみました。



⑮ 軟骨伝導イヤホンを設置・寄贈しました 2023年8月



耳が聞こえにくい人の利便性向上、窓口サービスの向上を目的に「軟骨伝導イヤホン」を店舗窓口に導入しました。併せ、柏崎市・出雲崎町・刈羽村に各1台イヤホンを寄贈しました。



柏崎市



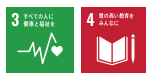
出雲崎町



刈羽村

⑬ 創立100周年記念イベント

「水谷隼 卓球フェスタ」を開催しました 2023年8月



「卓球を通じた子どもたちの育成と競技力の向上」を目的に、東京五輪で金メダルを獲得した水谷隼さんをお招きしたイベントを開催しました。

当日は約530人にお越しいただき、水谷さんから実践形式で世界レベルの技術を披露してもらいました。



17 防犯訓練を実施 2023年12月



柏崎警察署と連携し「振り込め詐欺被害防止訓練」「強盗訓練」「悪質クレマー対応訓練」を行いました。

私達はお客様の大切なご預金を守るために、常日頃から防犯意識を高く持ち、これからも犯罪を発生させない店舗作りを心掛けてまいります。



振り込め詐欺被害防止訓練



強盗訓練



悪質クレマー対応訓練

18 「認知症サポーター養成講座」を受講しました 2023年10月



地域から求められる社会的ニーズ、高齢化サービスは年々専門的な知識を必要としていることから、柏崎市福祉保健部の方々を招いて「認知症サポーター養成講座」を全役職員で受講しました。



当金庫では、認知症への取組みをサポートする「チームオレンジ」に登録しております。

19 創立100周年記念イベント「認知症予防セミナー」を開催しました 2023年10月

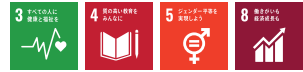


認知症の進行防止と予防を目的に「認知症予防セミナー」を開催し、多くの皆さまからご来場いただきました。



⑳ 「くるみん」の認定を受けました

2023年7月



子育てサポート企業として「くるみん」の認定を受けました。
当金庫では、全ての職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行いたいと考えております。今後も「育児休業取得」「有給休暇取得」を奨励するとともに、「長時間労働」の抑制に努めてまいります。



【くるみん認定】とは

「次世代育成支援対策推進法」に基づき、従業員の子育て支援等の計画・目標を策定し、一定の基準を満たした企業が厚生労働大臣の認定を受けるもので、市内で4社目の認定企業となりました。
(2024年5月時点では市内で4社認定)

㉑ 出雲崎支店リニューアルオープン 2023年12月



店舗を移転し、出雲崎町役場の隣にリニューアルオープンいたしました。



3 地域環境

① エコアクション21



当金庫は2012年度より、エコアクション21の認証事業所として、二酸化炭素排出量(電気・ガス・業務車両燃料消費)の削減、廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上、総排水量の削減、グリーン購入の推進、エコ関連商品の開発・販売等、環境保全に向けた取組みを積極的に推進しています。



② エコキャップ活動



エコアクション21の取組みの一環として、ペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じて、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

※ 2024年5月末現在累計 2,016,310個を回収



③ 地域クリーン活動 2023年11月



地域ボランティアとして、店舗周辺の清掃活動を全店で行いました。
 「SDGs」「エコアクション21」に取り組んでいる企業として、街の美化に努めました。
 今後も地域とのふれあいを大切にし、地域クリーン活動を継続してまいります。



地域環境

④ 地域エネルギー会社に資本参加 2022年4月



「低炭素のまちづくりによる持続可能な社会の実現」を目的とした地域エネルギー会社「柏崎あい・あーるエナジー株式会社」に資本参加いたしました。



「柏崎あい・あーるエナジー株式会社」

社名の意味について

「あい」はIdeal
 (=理想的な)

「あーる」はRealistic
 (=現実的な)

4 パートナーシップ

① 地域プラットフォームの取組み



●かしわざき広域ビジネス応援ネットワークの概要について

【設立日】2013年12月2日

【設立目的】地域の共通する課題・テーマを検討するとともに、地域の中小企業・小規模事業者のビジネス創造、経営改善、事業再生等の支援事業を行い地域の発展に寄与することを目的として設立。

【構成機関】≪代表構成機関≫ 柏崎信用金庫

≪構成機関≫ 柏崎商工会議所、柏崎市商工会、出雲崎町商工会、刈羽村商工会、新潟工科大学、新潟産業大学、(株)クーリエ・アドバイザーズ、アドバンス・ビジネス・ダイレクションズ(株)、一般社団法人新潟県発明協会

【活動内容】・地域企業の経営相談(当金庫との取引有無は問いません)・中小企業支援施策セミナーの開催
・地域の活性化・創業塾の開催・構成機関勉強会の開催

当金庫は、この地域にお住まいの皆様やこの地域の事業所様限定の協同組織金融機関です。そして長期的視点のもと、地域の課題等にも行政・商工会議所・関係団体等と連携して対処していかなければならない使命を持った金融機関です。

もっとも重要なことは、当金庫の決算内容ではなく、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活力に貢献する」これが、柏崎信用金庫の存在意義であると認識しています。

② 柏崎商工会議所との「企業支援連携・協力に関する覚書」を締結



「地域経済の活性化と発展に貢献するため、小規模事業者の経営課題の解決に向けた支援を行うこと」を目的としております。柏崎商工会議所会員様のうち、小規模事業先を対象に事業承継支援をはじめとする経営課題・支援ニーズ調査を実施し、その調査書に基づいて生産性の向上及び課題解決に向けた訪問活動を展開しております。

(2016年6月20日:西川会頭と)



③ 新潟工科大学との連携に関する協定書を締結



新潟工科大学とは、次のような連携を行っております。

- 高柳町おこし事業 高柳町デザイン大賞
第1回「お酒のラベル」第2回「ショッピングバッグ」第3回「イメージキャラクター」
 - 次世代エネルギーの研究 ●開放特許等の知的財産活用
- (2016年7月1日:長谷川前学長と)

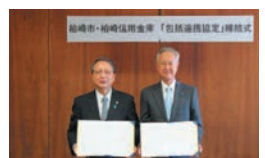


④ 柏崎市との「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び市民サービスの向上を図ることを目的としております。

- 開放特許等の知的財産活用及びビジネスマッチング
 - 創業支援業務の連携 ●事業承継事業の連携
 - 観光誘致活動の連携 ●「がん対策推進に向けた連携」に関する協定
 - 高齢者等の見守り活動…等
- (2016年11月2日:会田前市長と)



⑤ 新潟産業大学との連携に関する協定書を締結

「両者が保有する人的・物的資源の活用により、地場産業の振興と人材の育成を図り、地域社会の育成に寄与すること」を目的としております。

(2017年6月13日:北原前学長と)



⑥ 刈羽村との「包括連携協定」を締結

地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び住民サービスの向上を図ることを目的としています。協定締結後は、特に農業振興を重点項目として、地域の課題解決に取り組んでいます。

【連携・協力内容】

- ・地域経済の活性化
- ・地域を担う人材の育成
- ・健康増進・福祉の支援
- ・その他
- ・地域産業の振興
- ・防災・防犯
- ・文化・スポーツの振興

(2020年7月1日:品田村長と)



⑦ INPIT新潟県知財総合支援窓口との「包括連携協定」を締結

知的財産に関する総合的なコンサルタント機能を活用することで、地域企業における知的財産権への取り組みを促進し、国際競争力の強化及び地域経済の活性化に資することを目的としています。

「知財総合支援窓口」との包括連携協定は当金庫が県内初、全国で4番目の締結となります。

(2021年3月24日)



⑧ 柏崎市・よい仕事おこしフェア実行委員会との「包括連携協定」を締結 (2022年9月)

当金庫仲介のもと「柏崎市」と「よい仕事おこしフェア実行委員会」が連携協定を締結しました。全国の「しんきんネットワーク」を活用し、ビジネスマッチングを始めとした地域支援に取り組んでまいります。



⑨ 関東経済産業局と新潟県中小企業活性化協議会への職員派遣

(2024年6月現在)

「官民人事交流」を目的に、これまで関東経済産業局へ3名、新潟県中小企業活性化協議会へ3名の職員を派遣しております。

5 支援活動

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

当金庫は、地元金融機関としての期待に応えるため「地域との共生」を経営理念とし、中小企業の健全な発展と地域住民の生活向上に貢献するため地域密着型金融に取組んでおります。

2023年度（2023年4月～2024年3月）の取組み状況について、次のとおり概要を取りまとめました。

また、2016年9月、金融庁から金融機関における金融仲介機能を客観的に評価する「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。当金庫も従来より、地域社会の一員として、経営基盤である地域の繁栄に貢献し続けていくため、地域の面的再生及び社会貢献活動への積極的な参画に努めており、ベンチマークの活用により自己点検・評価に活用していくとともに、金融仲介機能の質を向上させ一層の地域活性化に努めております。

地域密着型金融に向けた当金庫の取組状況について

●事業性評価に基づく取組み

お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価（事業性評価）し、融資や本業支援等を通じて、地域産業・企業の生産性向上や円滑な新陳代謝の促進を図り、地方創生への貢献に努めております。

	年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
事業性評価に基づきお取引先企業の課題解決に向けたご提案を行った先	事業性評価に基づいたご提案先	28	37	88	94	30	24
	うち労働生産性の向上に資するご提案先	4	5	17	24	3	15

●事業承継支援

お取引先企業の事業承継に係る課題について、各提携機関との連携を図り、継続的支援に努めております。

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
事業承継支援先数（社）	6	7	2	4	3	5



事業承継に関する職員向けセミナーの様子

●経営改善支援・事業再生

「新潟県中小企業活性化協議会」や外部専門機関との連携による事業再生支援を継続的に実施しております。

	年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
当金庫メイン取引先のうち経営改善提案先数	当金庫メイン取引先数	510	505	495	487	475	447
	うち経営改善提案先数	10	8	7	4	9	10

●経営改善支援先に関する取組状況

	年度	2022	2023
経営改善支援先に関する取組状況	経営改善支援先	13	14
	うち当金庫主導先	9	7
	活性化協議会	2	3
	外部コンサル導入先	2	4

経営者保証に関する取組方針及び「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を以下のとおり策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

● 経営者保証に関する取組方針

令和5年4月3日

経営者保証に関する取組方針

柏崎信用金庫

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

1. お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況、事業性評価等の内容を踏まえ総合的に判断を行うとともに、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
2. 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
3. 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
4. お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
5. 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
6. お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

● 「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

年度	2022	2023
新規に無保証で融資した件数	291	605
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	27.84%	62.30%
保証契約を解除した件数	11	21
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0	0

「産・学・官・金」連携の取組み

◆ 高柳町との取組み

2013年・石塚酒造(株)×新潟工科大学コラボ企画 立案
※「高柳町デザイン大賞」「ブランディング」

2014年・第1回 高柳町デザイン大賞開催
石塚酒造(株)×新潟工科大学コラボ商品「きつね参り」開発
※1ヶ月の販売数40本の酒が1ヶ月で900本の販売を達成
・「十日旬酒」が高島屋の通信販売商品に選定

2015年・第2回 高柳町デザイン大賞 開催 ショッピングバッグ(伝わる袋)開発
・デザインマッチング
※8社商品化 上越市の商業施設でテスト販売→ふるさと納税お礼品

2016年・第3回 高柳町デザイン大賞
※高柳町イメージキャラクターの開発

上記取組みの一部が評価され2016年度に社会貢献活動において全国ナンバーワン金庫になりました！



◆新潟工科大学に講師派遣 2024年4月~5月

新潟工科大学2年生を対象に、ビジネスの流れやマーケティングの基礎知識習得を目的とした「イノベーターとビジネス構築力」の授業を行いました。(計4回)

本授業は、同大学との「連携協定」にもとづき実現したものです。



「はなまるクーポン」事業に特別共催として参加 2024年2月

柏崎市・刈羽村地域の事業者に対する販路拡大支援として、柏崎商工会議所・柏崎あきんど協議会が実施する「はなまるクーポン」事業に「特別共催」として参加しました。

当金庫は「柏崎しんきん賞」として総額10万円分の商品券を提供しました。



6 2023年度決算状況

主要計数の推移

① 自己資本額・自己資本比率

[自己資本額]

(単位：百万円)

2021年度	2022年度	2023年度
4,673	4,828	4,980

[自己資本比率]

(単位：%)

2021年度	2022年度	2023年度
12.47	13.26	13.07

② 預金積金・貸出金残高推移

[預金積金]

(単位：億円)

2021年度	2022年度	2023年度
992	983	1,013

[貸出金]

(単位：億円)

2021年度	2022年度	2023年度
458	461	474

③ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移

(単位：百万円)

	2021年度	2022年度	2023年度
業務純益	150	194	240
経常利益	105	132	210
当期純利益	102	167	175

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権額の推移

(単位：百万円、%)

	2021年度	2022年度	2023年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	494	481	588
危険債権	260	312	286
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	—
小計(A)	754	794	874
正常債権(B)	45,490	45,636	46,909
総と信残高(A)+(B)=(C)	46,245	46,431	47,783
不良債権比率(A)/(C)	1.63%	1.71%	1.83%

貸出金の業種別内訳

区 分	構成比	区 分	構成比
製造業	10.0	宿泊業	0.1
農業、林業	0.3	飲食業	2.1
建設業	7.3	生活関連サービス業、娯楽業	0.9
電気・ガス・熱供給・水道業	0.0	教育、学習支援業	0.2
運輸業、郵便業	0.1	医療、福祉	2.2
卸売業、小売業	4.5	その他サービス	4.4
金融業、保険業	15.8	国・地方公共団体等	13.2
不動産業	9.5	個人(住宅・消費・納税資金等)	28.5
物品賃貸業	0.0	合 計	100.0
学術研究、専門・技術サービス業	0.0		

有価証券の取得価額、時価及び評価損益

[満期保有目的の債券]

(単位：百万円)

	種 類	2022年度			2023年度		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	99	100	0	—	—	—
	社 債	120	121	1	120	120	0
	その他	400	403	3	400	406	6
	小 計	619	625	5	520	526	6
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	700	627	△72	700	592	△107
	その他	3,000	2,731	△268	3,297	2,881	△416
	小 計	3,700	3,359	△340	3,997	3,474	△523
合 計		4,319	3,985	△334	4,517	4,001	△516

[その他有価証券]

(単位：百万円)

	種 類	2022年度			2023年度		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	13	11	1	45	31	14
	債 券	6,200	6,066	133	5,066	4,986	79
	国 債	100	100	0	303	298	4
	地方債	2,930	2,848	82	2,731	2,685	45
	社 債	3,169	3,118	50	2,031	2,002	28
	その他	596	576	19	568	546	22
小 計	6,809	6,654	155	5,680	5,564	115	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	18	20	△ 1	—	—	—
	債 券	11,677	12,377	△ 699	12,192	13,158	△ 966
	国 債	4,159	4,527	△ 367	3,982	4,525	△ 542
	地方債	913	978	△ 64	960	1,057	△ 97
	社 債	6,604	6,871	△ 267	7,249	7,575	△ 326
	その他	10,386	11,810	△ 1,423	10,859	12,152	△ 1,292
小 計	22,083	24,208	△ 2,124	23,051	25,310	△ 2,259	
合 計		28,893	30,862	△ 1,969	28,731	30,874	△ 2,143

1924(大正13)年の“2月16日” 柏崎しんきんは営業をスタートしました



私たちは100年前の情熱を絶やすことなく
これからの100年も「おらがまちの金融機関」として
「お取引先の元気」と「地域の活力」
に貢献してまいります



2024.1.26 柏崎市産業文化会館大ホールにて撮影

100周年記念動画



100周年記念特設サイト



店舗の名称及び所在地

 : AED (自動体外式除細動器)設置店

※敬称は略しています

1 本店・本部



〒945-0051 柏崎市東本町1丁目2番16号(モリーエ2内)
 TEL 0257(22)2101(代) FAX 0257(22)7089
 [本部]
 TEL 0257(24)3321(代) FAX 0257(22)7747

2 諏訪町支店




〒945-0063 柏崎市諏訪町11番32号
 TEL 0257(23)2236(代) FAX 0257(24)4659

3 四谷支店



〒945-0046 柏崎市四谷2丁目4番43号
 TEL 0257(23)3530(代) FAX 0257(24)4660

4 出雲崎支店



〒949-4353 三島郡出雲崎町川西140番地2(出雲崎町役場敷地内)
 TEL 0258(78)3101(代) FAX 0258(78)3889

5 南支店



〒945-0822 柏崎市穂波町8番11号
 TEL 0257(24)1551(代) FAX 0257(24)4264

日曜日ローンプラザ 毎週日曜日 10:00~15:00

6 半田支店

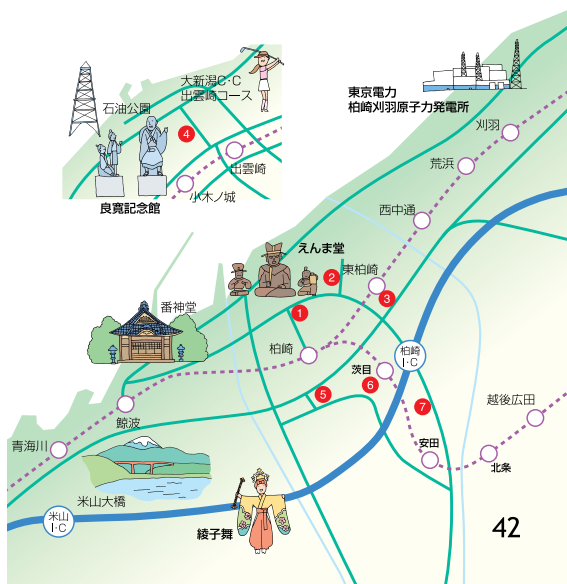


〒945-0812 柏崎市半田2丁目6番17号
 TEL 0257(24)8211(代) FAX 0257(24)4519

7 東支店



〒945-1351 柏崎市大字上田尻1307番地1
 TEL 0257(32)2040(代) FAX 0257(32)2041



柏崎信用金庫の説明書類（ディスクロージャー誌）のうち、詳細な計数資料等については、下記のウェブサイトからご覧ください。

なお、インターネットの操作が分からないお客様またはインターネットに接続できる電子機器（パソコン、スマートフォン等）をお持ちでないお客様は、別途ご案内いたしますので、当金庫職員までご相談ください。

◆当金庫のウェブサイト（ディスクロージャー誌の掲載ページ）

<https://www.ksbank.jp/company/report/index.html>

※ なお、スマートフォン等からは、こちらでもアクセスすることができます。



ディスクロージャー誌に関するご意見、ご質問は下記宛てにお願いいたします。

柏崎信用金庫 総合企画部

TEL 0257-24-3321 FAX: 0257-22-7747 Eメール: soki@ksbank.jp